



雪雪会報

茨城県立境高等学校同窓会会報

第 4 号

平成30年 8月 1日発行

(年 1 回発行)

発行所

茨城県立境高等学校

雪雪会

茨城県猿島郡境町175

TEL 0280 (87) 0123

「ご挨拶」

同窓会会長 酒井義博



雪雪会会員の皆様
には、平素より本会
及び母校の発展のた
めに温かいご支援を
賜り、衷心より感謝
申し上げます。

境高校は今年、創立90周年を迎え、10月27日に記念式典を行うことになりました。90周年ですので小規模ながら、各種挨拶、祝辞、著名人の講演等が予定されています。また、記念誌や同窓会会員名簿の作成も順調に進んでいます。名簿作成に当たっては、会員の皆様にはいろいろご協力いただきありがとうございます。

同窓会総会は、昨年度は8月6日に行われましたが、今回も総勢138名の参加を得て盛大に開催され、旧交を温める機会として活用いただいていることは喜ばしい限りです。今後とも、ますます多くの方のご参加をお待ち申し上げます。

また、この雪雪会報の発行も今回で4号を数えます。学校の現況やクラス会等の報告、同窓生の活躍状況などお伝えし、皆様からも好意的反応をいただいておりますが、さらなる内容の充実を目指して努めますのでご協力のほどよろしくお願い致します。

それにつけても、この雪雪会報の発行は、新たに始めた事業ですので、発行費用（賛助金）の集め方についても試行錯誤が続いています。創刊号は、5400部の発行、第2号・3号は15000余部ずつを発行

し全会員に発送しましたが、全会員への配送となると送料だけでもかなりの負担となり、現状維持が困難な状況になっています。そこで11ページにこれからの対応について記しますのでご検討・ご協力のほどよろしくお願い致します。

「ご挨拶」



学校長 清田 聡

本年度4月に岩井高校より赴任してまいりました清田です。33年前に新規採用者として境高等学校の教壇に立たせていただいて以来、28年ぶりの境高等学校勤務であります。大変感慨深いものがあります。どうぞよろしくお願い申し上げます。平素より同窓会の皆様には本校教育活動に厚いご支援を賜り感謝申し上げます。

さて、境高校は、御存知のように昭和3年4月に茨城県立境中学校として創立され、以来90年にわたり21361名にも上る数多の人材を送り出しており、卒業生は各方面で活躍をされております。今年の秋には、創立90周年記念式典が挙行されます。

本校の近況ですが、整った恵まれた環境のもと、生徒達は落ち着いた学校生活を送っており、私の新採当時同様、文武両面にわたって活発に取り組んでおります。これらは、同窓の先輩方から続く境高校の良き校風であり、他に誇れる部分であると確信致します。この文武両面の活発な取り組み

も高く評価されたればこそその結果であると思われまふ。今年度の高校入試では、本校への志願倍率が県西地区27校中、5番目に高いものとなりました。

現在、本校では、①キャリア教育の充実、②英語教育の充実、③基礎学力の向上、④進路指導の充実、⑤学力・適性等に応じた指導の充実、という5つの大きな柱を基本にして日々の教育活動を行っています。

また部活動面では、全校生徒716名のうち64%の生徒が、運動部12、文化部10、応援団リーダー部、合わせて23の部に所属し大変活発に活動しています。過去3年間において、陸上競技部、弓道部、卓球部、水泳部、吹奏楽部、科学部、写真部、英語部が、県大会で優勝を果たしたり、関東大会、東日本大会や全国大会等でも活躍しました。

昨年度の卒業生の進路状況（延べ数）は、国公立大学7名、私立大学199名、短大・（看護系以外）専門学校70名、看護系専門学校11名、公務員10名、就職18名となっております。

今後、学校生活・教育活動を一層充実させて、皆様方に続く後輩達が、「境高校」で学ぶことに更なる誇りを持ち、近い将来、グローバルな視点を持ちながら、地元地域社会のみならず、世界的にも活躍できる人材として成長していけるよう、そして更なる伝統を積み重ねて行けるよう、微力ではありますが力を尽くしてまいります。

今後とも同窓会の皆様の変わらぬご支援をお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



平成29年度同窓会総会報告

心は十代、高校生のまま

〜境高校応援団が参加し、宴に花を添える〜

平成29年8月6日(日)、境町ベルさかいにおいて総勢138名という多くの同窓生の参加をいただき、境高等学校の同窓会総会が開催されました。

境高校同窓会(蛭雪会)では、昭和55年から毎年8月の第1日曜日に、その年に還暦を迎えられる同窓生の方々を招待し、総会そして懇親会を開催しています。

昨年度の総会では、28期生(全日制)の方々を招待させていただきました。

総会では、本部役員会で審議された28年度同窓会事業報告、会計決算・監査報告、29年度事業計画・会計予算案などが審議され、議決承認されました。また、最後には各クラス代表による参加者紹介が行われ、名前を呼ばれると学生時代のように大きな返事で起立し、その姿に会場が大いに盛り上がりしました。

総会に引き続き懇親会が開かれ、卒業以来の再会や、恩師との再会に思い出話が尽きる

ことなく、あちらこちらで記念撮影をする姿が見られました。また、境高校の応援団も参加し、盛り上がり花を添え、成功裏に終了することができました。



本部役員

名誉会長

会長

副会長

副会長

副会長

副会長

副会長

副会長

副会長

副会長

副会長

副会長

副会長

副会長

副会長

副会長

副会長

副会長

副会長

副会長

副会長

清田 聡	酒井 敏博	仲村 敏明	石山 征夫	神坂 守男	猪瀬 晴男	木村 泰之	野村 正昭	井上 豊	市川 英樹	秋田 剛	岡田 敦子	酒井 晶子	細島 洋一	羽石 直樹
校長	高12	高13	高14	高18	高19	高25	高26	高32	高32	高33	高33	高34	高43	高60

還暦同窓会総会の報告

思い出に残る還暦同窓会

あれから40年！久しぶりの再会に感激！

発起人代表 中田 勝昭



昨年、8月の第1日曜日にあたる8月6日(日)に境町

長井戸のベルさかいを会場として、茨城県立境高等学校平成29年度第28・29期生の還暦同窓会総会を総勢138名の参加で開催することができました。これもひとえに総会の準備計画のための発起人会等で度々お集まりいただいた同窓生の発起人の皆様方と境高校同窓会事務局のお陰と心から感謝しております。朝の9時30分の受付開始から総会および懇親会と同期生発起人と境高校同窓会事務局の先生方には何かとお骨折りをいただきました。誠にありがとうございました。

還暦同窓会総会は、午前の部が約1時間30分の定例総会で、酒井義博同窓会会長挨拶、岩田隆学校長の挨拶および境高校の近況報告にはじまり、境高校同窓会活動の事業・決算および監査報告、ついで事業・予算案の審議、最後に各クラス発起人からの級友の自己紹介で盛り上がり、総会が

閉会となりました。午後の部の懇親会では同期生発起人の石塚幸一郎君と大谷明美さんの進行で、細野章君の開会の挨拶に発起人代表の私の挨拶と御礼にはじまり、同期生発起人の佐藤友久君の乾杯唱和から、盛大な宴の会へと進んでいきました。皆さん健康で還暦を迎えられた喜びと懐かしい友と40年ぶりに再会できた感激で会はず想以上に盛り上がり、和気藹々の宴となりました。

懇親会の最後を飾ったのは母校が誇る境高校応援団によるエールと校歌斉唱でした。こうして大盛況に時を過ごした同窓会も時間となり、発起人の合田晴男君の万歳三唱、そして、発起人の田中敬裕君の閉会宣言で終了となりました。なお、懇親会の盛り上がりつつ雰囲気なかで、5年後の65歳で同窓会を開催し再会することを約束して閉会となりました。

最後になりましたが、境高校ならびに境高校同窓会の皆様のご繁栄をご祈念申し上げます。還暦同窓会のお礼の言葉とさせていただきます。

平成29年度 同窓会事業報告

平成29年

4月3日(月) 同窓会校内幹事打ち合わせ

4月4日(火) 歓送迎会 本部役員出席

4月7日(金) 入学式 同窓会会長・本部役員参列

5月22日(月) 関東大会壮行会・部活動奨励金

陸上部

6月22日(木) 同窓会総会発起人会

高校28・29回生

7月4日(火) 同窓会本部役員会

7月6日(木) 関東大会壮行会・部活動奨励金

水泳部

7月21日(金) 関東大会壮行会・部活動奨励金

男子バレーボール部

8月6日(日) 同窓会総会

10月25日(水) 同窓会本部役員会

同窓会奨学生選考会議

同窓会奨学生奨学金交付式(3名)

(月額7000円)

平成30年

2月28日(水) 同窓会入会式

3月1日(木) 全日制普通科 第70回卒業式

3月22日(木) 東日本大会壮行会・部活動奨励金

女子弓道部

平成29年度 境高等学校同窓会収支 決算書

収入 3,601,507円

支出 1,545,317円

残高 2,056,190円(次年度へ繰越)

1.収入の部

(単位:円)

項目	予算額	決算額	増減	摘要
会費	1,258,200	1,258,200	0	5,400円×233名
繰越金	2,343,292	2,343,292	0	前年度より
繰入金	0	0	0	
雑収入	8	15	7	利息、同窓会名簿代金、卒業学年残金
合計	3,601,500	3,601,507	7	

2.支出の部

項目	予算額	決算額	増減	摘要
会議費	200,000	57,880	△142,120	役員会議費等
総会費	350,000	375,330	25,330	総会運営費等
事務費	30,000	16,101	△13,899	封筒等消耗品
通信費	30,000	7,790	△22,210	郵送料等
慶弔費	100,000	51,600	△48,400	香料等
餞別費	150,000	160,000	10,000	転退出者への餞別
同窓会補助費	150,000	80,000	△70,000	同窓会補助
卒業記念品費	450,000	319,680	△130,320	卒業記念品代
生徒活動費	800,000	224,936	△575,064	大学合格垂れ幕、部活動での関東大会出場祝
奨学金	252,000	252,000	0	奨学金用資金
予備費	1,089,500	0	△1,089,500	
合計	3,601,500	1,545,317	△2,056,183	

3.残金

2,056,190円は、次年度へ繰り越します。

同窓会・クラス会だより

5回生境町の集い

私達は昭和25年度入学の5回生です。折りおりに同窓会を開いてきましたが、会長幹事が相次いで早世し、休会状態になった代りに境町近郊の在住者だけの「飲み会」を続けて来ました。77歳を祝う会を契機に同窓の有志を募り、同窓会の名称「二五会」を引継ぎ毎年集会を続けています。年毎に会員が欠けて行き、現在は33人の会合です。

集会は老体に優しい5月半ば、境町料理店で行います。そこでは会食もそこそこのカラオケ・詩吟・ダンス・手踊り等々の持ち芸を余さず披露して騒ぎ立て、狂気します。傍で見れば誠に滑稽な場面ですが、年寄りに免じてお店の方々の容認を得ています。そしてフィナーレは全員が肩を組み、「校歌」と「星影のワルツ」を蜚声奇声で合唱します。

喜寿を祝う日に元気で集まろうを合言葉に薬湯を頼り健康管理と養生に努めています。

(記 鈴木 平)

第15期生 (昭和38年卒)

平成29年6月4日 (日) ～ 5日 (月)

1泊2日

千葉県勝浦市 勝浦ホテル三日月

代表幹事 斎藤 孝雄

第26期生 (昭和49年卒)

平成29年6月25日 (日)

群馬県川場村悠湯里庵

代表幹事 新谷 友康



高26回生 竜神橋にて

第24期生 (昭和47年卒)

平成29年7月1日 (土)

境町内 魚功別館

代表幹事 野口 正美

第26期生 (昭和49年卒)

平成29年8月26日 (土)

境町内 御老公の湯

代表幹事 野口 久雄

第14期生 (昭和37年卒)

平成29年10月20日 (金)

境町内 親家さむらい

代表幹事 鈴木 浩



高26回生

第20期生 (昭和43年卒)

平成29年10月28日 (土)

境町内 山楽

代表幹事 田沼 武

第22期生 (昭和45年卒)

平成29年11月26日 (日)

千葉県野田市 大野家

代表幹事 猪瀬ちづ子

第19期生 (昭和42年卒)

平成30年3月18日 (日)

境町内 山楽

代表幹事 猪瀬 晴男



高22回生 (H25年撮影)



平成29年度

進路状況

平成29年度卒業生の進路状況は、約60%が大学へ進学し、約25%が専門学校へ進学しています。公務員・民間企業への就職者は約10%です。浪人をして次の年に進学する者も含めると、卒業生の約65%が大学進学を目指していることになります。

平成29年度卒業生からは6学級となり、全体的な合格者数は減となっています。しかし、難関国立大学である筑波大学に合格するなど、質の高まりも特徴といえます。また、茨城大学には多くの卒業生が在学し、先日(4月17日)に本校の1年生全員が茨城大学を訪れた際には、本校出身の茨城大学生が、後輩たちの前で現在の充実した学生生活を紹介してくれました。他にも、自分の将来を達成するために、遠方の高知工科大学や福島県立医科大学へ進学した卒業生もいます。

私立大学では、法政大学・中央大学・國學院大學・東京理科大学・獨協大学・文教大学など、関東の大学への進学が目立っています。専門学校では看護医療の道へ進む生徒が多いのが本校の特徴です。

このような道を目指す生徒たちは、在学中に看護体験やボランティア活動などにも積極的に参加しています。就職希望者の多くは地元企業に就職します。いずれは、企業・地元のリーダーとして活躍してほしいものです。警察官や消防士、自衛官に合格し、地域の安全を担う使命を持つて卒業していく生徒が多いのも境高校の特徴です。

今後、生徒一人一人の進路希望をかなえるために学力の向上をはかり、学習環境を整えて、職員一丸となり、生徒の進路実現に向けて取り組んでいきたいと考えています。

最後になりましたが、同窓会の援助により、本校舎に大学合格に関する垂れ幕を設置させていただきました。この場をお借りしまして、お礼申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



平成29年度卒業生 大学合格者数(延べ人数、過年度卒業生を含む)

(国公立大学)

筑波大学……………	1
茨城大学……………	1
宇都宮大学……………	2
福島大学……………	1
高知工科大学……………	1
福島県立医科大学…	1

合計： 7人

(私立大学)

※主なもの

法政大学……………	1	中央大学……………	2
東京理科大学……………	1	國學院大學……………	1
明治学院大学……………	1	亜細亜大学……………	4
東洋大学……………	11	順天堂大……………	1
駒沢大学……………	2	日本大学……………	6
東京電機大学……………	2	専修大学……………	1
文教大学……………	6	東京農業大学……………	1
国士舘大学……………	2	獨協大学……………	2
拓殖大学……………	7	大東文化大学……………	6
日本女子体育大学……………	1	多摩美術大学……………	1
フェリス女学院大学…	1	帝京大学……………	7

合計：216人

過去5年間の大学進学状況(過年度卒業生を含む)

年 度	国公立大学	私立大学
平成29年度卒	7	216
平成28年度卒	18	309
平成27年度卒	10	259
平成26年度卒	10	259
平成25年度卒	19	251



平成29年度 部活動大会等の主な成績

境高校は、伝統ある文武両道の学校です。文字通り勉強だけでなくたくさんの生徒が部活動に励んでいます。運動部・文化部がそれぞれ全国大会をはじめ、関東大会、コンクール出場など毎年華々しい活躍をしています。

昨年度も例外ではなく、運動部においては、陸上部が個人で棒高跳び・やり投げで、弓道部が女子団体で、男子バレーボール部では国体メンバーの一人として、水泳部でも個人でバタフライ

・自由形でそれぞれ関東大会にしました。

また、文化部においては、吹奏楽部が県のコンテストにおいてクラリネット四重奏で金賞を獲得し、英語部でも茨城県知事賞を獲得するという輝かしい成績を収めました。その他の部活動においても素晴らしい成績を収めています。

陸上部



バスケット部



【陸上部】

第70回茨城県高等学校陸上競技対校選手権大会

浅野颯太 男子棒高跳 4位 野口直人 男子砲丸投 5位・男子やり投 6位

関東高等学校陸上競技大会出場

浅野颯太 男子棒高跳 野口直人 男子砲丸投・男子やり投

第46回茨城県高等学校陸上競技個人選手権大会

倉持拓馬 共通男子三段跳 8位

小林さくら 1年女子100m 3位

四宮千夏 共通女子棒高跳 7位

第58回茨城県高等学校陸上競技新人大会

倉持拓馬 男子三段跳 8位 小林さくら 女子200m 5位

【野球部】

第99回全国高等学校野球選手権茨城県大会出場

秋季関東地区高等学校野球大会茨城県大会 ベスト16

全国高等学校サッカー選手権大会茨城県大会予選 ベスト16

新人サッカー大会茨城県大会出場

関東高等学校剣道大会県予選出場

全国高等学校剣道大会県予選出場

茨城県勝ち抜き剣道大会 男子1部出場 女子2部 ベスト16

関東高等学校弓道大会茨城県大会出場

国民体育大会県予選出場

全国高等学校弓道選抜大会茨城県大会出場

東日本高等学校弓道大会 女子団体 3位

関東高等学校バスケットボール大会県予選出場

【男子バスケット部】



美術部

